

グランホーム

RC造3階建てオール電化の家  
連棟式戸建住宅「エステティカ山鼻」に注目

日本グランテグループのグランホームが、札幌市中央区で建築中の連棟式戸建住宅「エステティカ山鼻」(中央区南16条西9丁目)が話題となっている。

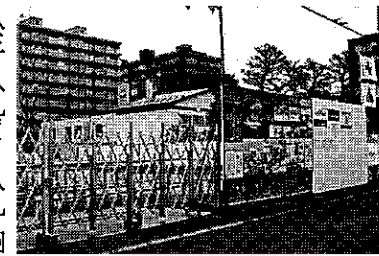
同物件は、鉄筋コンクリート造、地上三階建てで、三棟連棟式の戸建住宅だ。間取りは

全棟とも4LDKで、一階に二台分のインナーガレージを組み込み、二階もしくは三階にバルコニー、さらに屋上にはスカイテラスが設置される。

また、RC住宅ならではの耐久性、耐震性、耐火性に優れているほか、高気密性、高遮音性など、安心・安全な住空間を実現している。



さらにオール電化仕様、炭パワークリーニングシステムの採用で、快適で健康的な室内空間を提供するほか、オプションで太陽光発電システムの設置が用意されているなど、エコロジーにも配慮されている。敷地面積は、



八三・八九㎡、八九・四三㎡、建物の延床面積は一五二・〇一㎡、価格は三千四百五十万円〜三千四百八十万円となっている。

同社は、今年五月に日本グランテグループ会社として設立され、「エステティカ山鼻」のような「戸建住宅事業」をはじめ、戸建住宅の「リフォーム事業」や「太陽光発電事業」、さらに中古マンションのリフォームを扱う「リフォーム事業」

など、多様化する消費者ニーズに応える事業を展開しており、同社

の今後の動向が注目される。

しんせつ

リフォームモデルハウス  
「甞る家」を札幌にオープン

リフォーム中心に展開するしんせつ(本社・滝川)は、十月二十六日に札幌市内にリフォームモデルハウス「甞る家」(札幌市中央区南23条西11丁目)をオープンさせた。

同モデルは、昭和五十五年旧木の城たいせつで建てられた木造二階建ての住宅(延床面積120㎡)を外壁や内装、間取り、水廻りなど、基礎部分以外について大々的にリフォームを施した。



主なポイントは、四部屋あった二部屋部分を二部屋に改装し、多目的スペースやバルコニーを設置。また一階部分は、ペチカを活かし、床はフローリングに変更、キッチンや浴室、なども最新の設備に交換した。さらに屋

ニュースの目

地域の中小零細事業者が「メリット」ある

出せるものにはなりそうもない。というのも、このシステムの場合、